

# 提案

歩行者専用空間を活用するために



市・都の公園課



市の道路管理課



UR・JKK



こうした歩行者専用で広場になっている空間の使用許可をワンストップで取得できる仕組みを作る

1

# 提案

想定利用シーン②

## リモートワーカーや高齢者単身世帯向け 巡回屋台村



キッチンカーやテントによる「屋台村」昼食やカフェを提供

近隣センターの空き店舗を食事スペースにしたり、これまで飲食店が遠かった団地に日替わりで開店

ポータルサイトで開店場所を確認

# 提案

想定利用シーン①

## 学生が主体となっていく 地域文化祭



テントや机・椅子・調理器具・電源装置を貸し出し

- ・学生サークルの公演
- ・近隣飲食店の屋台
- ・住民サークルの活動報告

# 提案

point

## 各空間を何に使うかは 周辺住民で決める

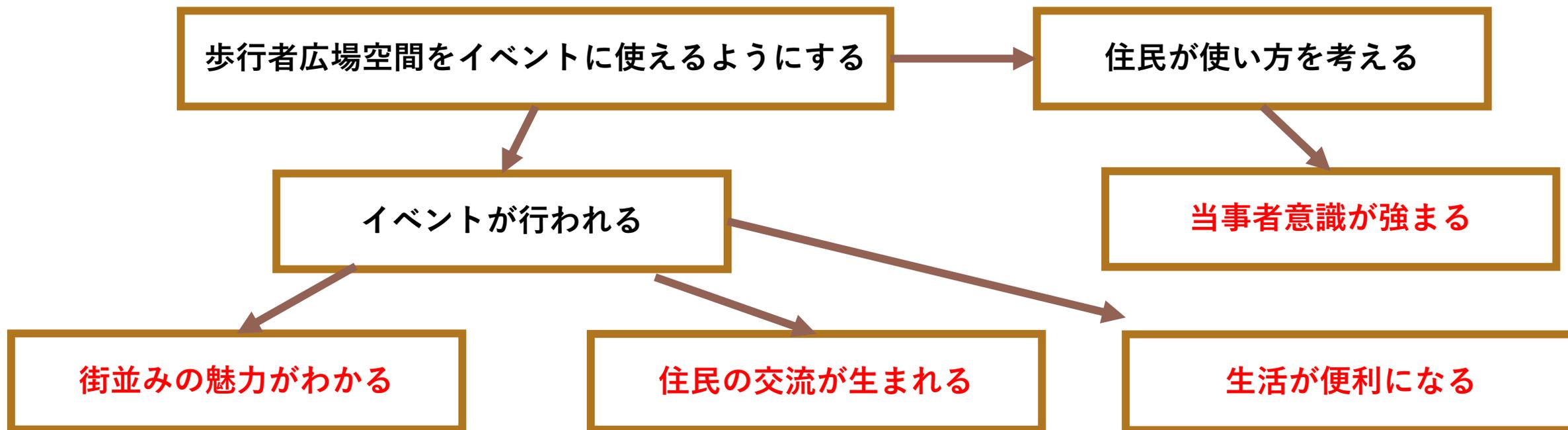
こうしたイベントに使うにあたり

- ・どの程度の騒音を認めるか
- ・何時までの使用を認めるか
- ・利用者を住民に限定するか
- ・こういったイベントを開催してほしいか

+イベントごとに広報対象を住民限定かどうかを決めることができる

オープンスペースを自分が管理している施設にしていく

# まとめ



歩行者広場空間が  
南大沢のブランドになり

共有財産が生まれることで  
住民が街に興味を持つ

➔ 自慢できる街南大沢へ